

令和6年度 都農町立都農南小学校 学校経営計画

校訓 「工夫」「忍耐」「友愛」  
 教育目標 「知」「徳」「体」の調和のとれた健やかで実践力のある児童の育成

学校経営ビジョン

一人一人が自分のよさや強みを発揮することで、学校全体が機能的な組織の確立を目指し、保護者や地域の信頼に応える「安全・安心な学校」を創造する。

めざす学校像	めざす児童像	めざす教師像
<ul style="list-style-type: none"> <li>○あいさつの声がひびく学校</li> <li>○きまり正しい学校</li> <li>○家庭や地域社会に信頼される学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなと考える子</li> <li>○なんども挑戦する子</li> <li>○みんなに優しい子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育的愛情と豊かな人権感覚をもつ教師</li> <li>○組織の一員としての自覚と向上心をもって研修に努め、指導力のある教師</li> <li>○保護者や地域住民と連携し、信頼される教師</li> </ul>

	<b>経営の基本方針</b>	
教師力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人権尊重の精神を基底として児童理解に努め、一人一人を大切にする教育活動を推進する。</li> <li>○機能的な組織体の確立と全職員の参画による学校経営を推進する。</li> <li>○学校と保護者、地域が連携・協働し「キャリア教育」を育みながら「地域とともにある学校づくり」を推進する。</li> <li>○校務の効率化や見直しにより、教職員の児童と向き合う時間の確保と自らの人間性や創造性等を高め、効果的な教育活動を行うことを推進する。</li> </ul>	人間力

教育的課題

学力の向上    心の教育の充実    健康なからだづくり    地域との連携・協働

指導の重点			
学力の向上	豊かな心の育成	たくましい心身の育成	地域とともにある学校づくりの醸成
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ICT 機器の積極的活用</li> <li>○個別最適な学びと協働的な学びの観点からの学習活動の充実</li> <li>○一部教科担任制の導入</li> <li>○少人数指導の充実</li> <li>○相互乗入授業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○道徳教育、人権教育、特別支援教育（校内支援体制）の充実</li> <li>○「あいさつ」「言葉遣い」に対する意識の向上</li> <li>○SC、SSW との連携の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○いのちを大切にする教育の推進</li> <li>○体力向上を含めた健康教育の推進</li> <li>○実効的な防災教育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティスクールや地域学校協働活動の一体的な推進</li> <li>○地域の資源を活用した授業づくりの推進</li> </ul>

## 令和6年度学校経営計画（重点目標・重点指導事項・具現化のための努力事項）

### 1 「安全・安心な学校」の創造 ～具体的なゴールイメージ～

#### (1) 児童にとって「安全・安心な学校」

- よりよい人生や社会を創ろうとする力、未来を生き抜く力を身に付けることができる学びの環境を整備する。
  - ・ 落ち着いた教室環境と人権意識の醸成
  - ・ 夢や目標に向かう突破力の育成

#### (2) 教職員にとって「安全・安心な学校」

- 個々の能力が十分に発揮され、自己のキャリアプランが豊かに描ける職場環境を整備する。
  - ・ 働き方改革の推進と効率的な学校業務の改善
  - ・ 専門性の向上と積極的な学校運営への参画

#### (3) 保護者・地域にとって「安全・安心な学校」

- 保護者や地域の方の思いに寄り添い、ともに子供たちを育てようとする地域とともにある信頼される学校づくりを整備する。
  - ・ キャリア教育（地域課題解決学習等）の推進と地域資源の活用
  - ・ 学校運営への協力依頼とコンプライアンス遵守による信頼関係の構築

### 2 重点目標・重点指導事項・具現化のための努力事項

#### (1) 学力の向上

- 学校と家庭で連携したきめ細かな指導を行うことで、学力の向上を図る。

重点指導事項	具現化のための努力事項
ICT 機器の積極的活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭学習におけるタブレットの効果的な活用</li> <li>・ 授業における ICT 機器の効果的な活用</li> </ul>
個別最適な学びと協働的な学びの観点からの学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「主体的・対話的で深い学び」（ひなたの学び）の視点からの授業改善</li> </ul>
一部教科担任制の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専科による授業の実施（理科、音楽、外国語）</li> <li>・ 学級担任によらない教科担任の一部実施</li> </ul>
少人数指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ T1、T2 の協働による少人数指導の実施</li> <li>・ 習熟度に配慮した少人数指導の実施</li> </ul>
相互乗入授業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業改善のポイントを明確にした相互参観授業の実施</li> <li>・ 相互乗入授業による小中連携の推進</li> </ul>

(2) 豊かな心の育成

- 人権尊重の精神を基底として児童理解に努めることで、豊かな心を育成する。

重点指導事項	具現化のための努力事項
道徳教育、人権教育、特別支援教育（校内支援体制）の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自他の大切さを認める人権感覚の育成（いじめ根絶）</li> <li>・情報モラル教育の推進と保護者への啓発</li> <li>・特別支援教育に関する専門性向上（専門機関との連携）</li> </ul>
「あいさつ」「言葉遣い」に対する意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の教育活動全体をとおして全職員による常時指導、即対応、及び保護者、地域との連携・協働</li> <li>・児童委員会による自治活動の啓発</li> </ul>
SC、SSW との連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SC の効果的な面談の実施</li> <li>・SSW との綿密な連携及び効果的な活用</li> <li>・いじめの未然防止と早期解決</li> <li>・不登校児童への親身な対応</li> </ul>

(3) たくましい心身の育成

- 生命の尊さを理解させ、実践的な教育活動を行うことで、たくましい心身を育成する。

重点指導事項	具現化のための努力事項
いのちを大切にする教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の教育活動全体をとおして「生命の尊重」の徹底</li> <li>・食に対する意識の向上と給食指導の充実</li> <li>・アレルギー対応を含む危機管理マニュアルの周知徹底</li> </ul>
体力向上を含めた健康教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康的で規則正しい生活習慣の育成</li> <li>・運動量確保と家庭への早期受診の促進（健診結果による治療率向上）</li> </ul>
実効的な防災教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な安全点検による整備依頼と日常の安全指導の徹底</li> <li>・計画的、実効的な避難訓練</li> </ul>

(4) 地域とともにある学校づくりの醸成

- 学校と保護者、地域とが連携・協働し、開かれた学校づくりを推進することで郷土愛の醸成を図る。

重点指導事項	具現化のための努力事項
コミュニティスクールや地域学校協働活動の一体的な推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P T A や民生児童委員等との有機的な連携、協働</li> <li>・推進本部への協力依頼と連携</li> </ul>
地域の資源を活用した授業づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源（人材、素材等）を活用した教育活動の充実</li> <li>・各学年におけるキャリア教育の推進</li> </ul>